

家族で
一緒に学ぼう!

いろいろな場면을テーマに遊びや生活の中に
学びがあることをお伝えしていきます

「遊び」は「学び」

教えて!トマト先生!!



遊びへの大人の関わり

幼児期になると全身を使ってのダイナミックな遊びが増えていきます。そして、人との関わりも増えていき、ごっこ遊びや集団遊びも好むようになります。しかし、時には意見が合わず喧嘩やいざこざになることも珍しくありません。目の前で子供が困っていると大人はつい手助けをしそうになりますが、そのうち子供同士で遊びにルールを作ったり、工夫をしたりして大人の関わりが必要でなくなる時期に入ります。子供同士の関

わりの中で子供は様々な力を得ていきます。知恵を出し合い解決しようとする姿をそっと見守っていききたいものです。

とみたまさこ
富田 雅子先生

岩国短期大学幼児教育科 准教授/愛称は、とまと先生/研究分野は、幼児教育学、保育学、子育て支援/保育、子育て支援等に関する研究多数

遊びの参考資料



● 大人との遊びで育まれる新しいことを学ぶ力

子供は遊びや生活の中から様々なことを発見し、学ぶ力を持っています。言葉についても、数の仕組みについても、人との関わり方についても……子供は自分一人でも遊びますが、大人と一緒に話をし、遊ぶことで、発見が促され、一人で遊ぶよりたくさん学ぶことができます。また新しいことを学ぶ力も、大人との遊びで育まれます。しっかり子供と遊ぶことを楽しみ、自分(大人)も幸せな気持ちになるといいですね。



あそびの
ひろば



詳しくは
コチラ



家庭で「ちょっとやってみよう」と思える、役立つ情報を発信中

親子コミひろしま

検索

URL

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oyakokomi/>



子育て奮闘中の家族です



とはいけれど…

子供の遊びに対して大人はどう関わればいいのか



同じ遊びばかりしてる…
他の遊びをさせた方がいいのかな…

危ないよー

あの積み方だと
崩れるな
崩れたらケガ
しないかな…



こんな毎日で大丈夫かな?



大丈夫よ! 中を見てみよう

遊び 学び 育つ ひろしまっ子!
広島県教育委員会乳幼児教育支援センター

遊びや日々の生活の全てが学びです!

「遊び」や「生活」は子供にとって探求の宝庫。

遊びや生活の中で、発見すること、体を動かすこと、創造すること、困難を乗り越えること、人と関わることが、主体的に学び続けることにつながります。

3歳ごろ

「繰り返し遊びを好むようになる」
「なんでも自分でやりたがる」

子供の繰り返し遊びをしっかり認めましょう。子供は楽しいからこそ何度も繰り返して遊びます。単純な繰り返しに見えても、考えたり試したりしながら子供はそこから学んでいます。

感じる・気付く力

やりぬく力

考える力

POINT 子供の成長を妨げない上手な遊び方

- 1 大人の意見を押し付けない
子供の自由な発想や考えを否定しない。褒める、受け入れる、認めるを意識しましょう
- 2 遊びと一緒に楽しむ
子供の遊びを見守る中で、「これは何を作っているのかな?」「おいそうだね」「楽しいね」と声をかけてあげるといいですね。声掛けをすると一緒に遊んでいるという気持ちになって子供も喜んでくれるはずですよ
- 3 一人での遊び時間も大切に
ひとり遊びは思考力を育てる大切な時間だとも言われています。子供が一人で遊びに集中していたり、真剣な様子であれば、むやみに遊びに参入したり、声をかけたりせずに見守ってあげることも大切です



子供の遊びをどう考えるか



1 遊び方に正解はない

大人は「○○は●●するもの」と決めつけてしまうことが多いですが、決めつけは新たな気付きや学び、探索の機会を奪ってしまうこともあるため、決めつけ過ぎないことも大切です。



乳幼児期に育みたい力



4歳ごろ

「見立て遊びやごっこ遊びを楽しむようになる」
「気の合う友達と遊ぶ」「人との関わりを深める中で自己主張するようになる」

遊びを一緒に楽しんでみましょう。その際はなるべく大人の意見を押し付けないよう子供の意思や意見を尊重しましょう。本来の遊び方をその都度教えようとする必要はありません。子供が何に興味を示しているのか観察してみましょう。

人とかわる力

考える力

5歳ごろ

「生活に必要な行動や動きができるようになってくる」
「ルールを確認する」「友達と意見を出し合う」

友達と話をしている中で「あなたの意見を言いなさい」などと言わず、まずは様子を見守ってみましょう。なるべく大人は口だしをせず見守る姿勢を大切に。もし一人で遊んでいる場合、一人でじっくり遊びたいんだと思い、子供の気持ちに寄り添って見守っていきましょう。

人とかわる力

うごく力

感じる・気付く力

考える力



POINT

- 子供が自ら遊び込むことが大切!
- 大人は温かい視線で見守る!